



ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>



令和元年6月8日発行
発行責任者：大内 一 男
編集長：山本 岩 男
編集者：小菅・滝来（京）・藤井

「旅行会報告」新潟南魚沼の旅

5月15・16日（水・木）、総勢19名が乗り込み、大南観光の貸切バスで東村山駅を出発。今回で15回目を迎える旅行会は今年も車中から活発な交流の談論風発が交わされ、大いに盛り上がった。今回も名物となっている長野さんの博識で啓発される。最初に魚沼の酒蔵「ゆきくら館」見学があり、試飲コースでいささか酩酊した後、越後のミケランジェロといわれる石川雲蝶の傑作彫刻のある西福寺開山堂の天井彫刻を鑑賞した。

塩沢宿では復元された牧之通りの街並を散策後、宿の湯沢グランドホテルへ到着。午前の授業を終え、新幹線で駆けつけた小森さんの出迎えを受けてのチェックイン。趣きがあって広い温泉でゆっくりくつろいだ後、数多い品数の揃った夕食を楽しみ、各人の近況スピーチで会場は賑やかな場となった。また恒例の二次会では理科系の学識高い会員が中心になって極めて学術レベルの高い論議が交わされた。稲門会の旅行会ならではの場であろう。（筆者は正直、半ばちんぷんかんぷんの部分多し）

翌日も天気予報に反しての快晴に恵まれ、旅館を出発して清津峡へ。柱状節理の安山岩の切り立つ秘境も今は立派な遊歩道トンネルが通じている。昼食は塩沢近くで、名物のへぎ蕎麦を賞味。そのあと沼田ICを降りて湯葉作りの工場で、湯葉作り体験と各種の産品を試食。昼食はいらなかったほどだった。帰路は予定より早めの17時に東村山駅に帰着した。

今回も幹事方、吉田（勝）、青山、加藤各氏の行き届いた手配とケアで楽しい旅が満喫できた。幹事さんご苦労様でした。また野中さんがコースのポイントを通じて写真を撮っていただいております、ニュース掲載は限られるので、別途ホームページで鑑賞していただくことをお奨めしたい。

参加者：青山、阿部、井垣、大内、岡田、加藤、倉田夫妻、黒田、小森、高橋（正）、
當間、富澤、戸田、長野、野中、野村、藤沢、山本（岩）、吉田（勝）

①酒蔵「越後ゆきくら館」での試飲

（文：高橋 正夫、写真：野中 昭夫）



③清津峡遊歩道トンネルの展望デッキ



④食べ放題のゆば作り体験



②宴会の締めは小森さん指揮の校歌とエール

⑤宴会場での集合写真





5・6・7月生まれ合同お誕生会のお知らせ

日時：7月13日（土）午後1時～3時

場所：「丸藤」久米川駅南口徒歩1分 電話：042-395-5646

会費：3,500円

5月、6月、7月生まれの方は是非お誕生会にご参加下さい。お誕生会該当者の方には6月中にお葉書でご連絡いたしますのでお返事を宜しくお願い致します。お誕生者の方々をお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。お誕生月該当者で下記にお名前のない方は担当幹事までご連絡お願い致します。

5月お誕生の方 14名 (以下敬称略)

吉田勝、湯ノ口弘和、森本吏、滝川桜子、松澤徹、深瀬聡、守屋幸一郎、安藤利雄、仲滋、比留間光信、青木淳、相馬信一、森川進、青柳真一

6月お誕生の方 18名

津野慶浩、安田忠治、風間和夫、市川彰彦、大内一男、北原啓行、石井光典、吉本正典、野村茂樹、塩田典男、山口洋司、上素子、石井真子、當麻光子、井原徹、田口政澄、加藤正俊、伊川浩生

7月お誕生の方 16名

紅松喬、高鷲近、吉田劭文、藤井省、前田恒文、秋山剛、三宅良太、小野浩一、北野二郎、高橋一彦、高部素行、田邊正史、鍋島高明、藤田洋司、松永常尚、横尾正宏

担当幹事 紅松容子 TEL：042-393-6924

第57回本庄～早稲田100キロハイク応援・交流イベント報告

5月19日（日曜日）、多摩湖自転車歩行者道の美住陸橋下の一角に、回を重ねて57回を迎えた100キロハイクの応援ブースを設けました。応援委員会の若手委員をはじめ会員が第2日目の大隈講堂を目指す1,100名の学生やOBの応援と交流イベントに参加し、それぞれ熱いエールを送りました。

100キロハイクの応援活動も今回で4回目となり、東村山稲門会の初夏の恒例行事になりました。今年は本庄市スタート後、二日目に当市を通過する疲労困憊の学生との交流に資するように「塩タブレット」セットを960人分用意しました。通過した学生と参加OBほぼ全員に配布することができました。「塩タブレット」セットには、東村山稲門会の夏季イベントの市民雑学講座、納涼会開催案内と東村山菖蒲まつりの案内のミニチラシを同封しました。今回は実行委員学生の意見を参考にして「塩飴」から暑さでも溶けない「塩タブレット」に変更しましたが、大変好評でした。

当日、応援委員は10時30分に集合し、応援ブース設置や自転車歩行者道路両側にのぼり旗8本の掲揚などの応援・交流の舞台づくりを整えた後に、イベント開始に当たって私、高柳（平3社学）が応援・交流の要領や確認事項の説明と開会挨拶を行いました。

予想より30分も早く、第一陣が多摩湖方面から姿を現し、我々の応援ブースには11時25分に到着しました。歓迎と激励ののぼり旗掲揚と応援ブース設置を予期していない学生たちは、我々の熱烈な応援と「塩タブレット」の配付やゴミの回収という交流イベントに遭遇して、歓喜と興奮のつぼと化し、熱狂的な大歓声が随所に上がりました。学生たちは「先輩！ありがとうございます」、「毎年、ありがとうございます」、「ゴミの回収は実にありがたいです」と口々にして、疲労困憊しながらも挫折することなく大隈講堂を目指す勇を鼓舞するように見受けられました。今年もアニメキャラクターや女装、未来学者など仮装している学生が多く見受けられました。我々には羨ましい限りの実に多様性のある、また忍耐強い逞しい学生が集っていることを再認識し、身近に新たな現代学生像を垣間見ることもできました。学生諸氏の100キロを歩き通したこの貴重な体験が各自の志の実現に資することを願っています。

なお、事前の準備や当日の応援に参加いただきました会員の皆様に深く感謝申し上げます。このイベントに対して会員（匿名）から1万円の寄付をいただきました。塩タブレットの購入に活用させていただきましたことをご報告し、心からお礼を申し上げます。有難うございました。

参加者（14名）敬称略

大内、岡田、加藤、上町、黒田、小林（俊）、佐々木、高柳、滝川（桜）、田代、太刀岡、富澤、野村、山本（岩）



（文 100キロハイク応援委員会 高柳 剛、写真 山本 岩男）

会からのお知らせ

○令和元年 7 月定例役員会

日 時 令和元年 7 月 13 日 (土) 9:30~12:00

場 所 市民センター 2 階

引き続き 13:00 からお誕生会があります。

○商議員会

日 時 7 月 6 日 (土) 14:00~

場 所 大隈講堂

出席者 岡田一郎 當間昭治

第 105 回市民雑学講座報告

日時 2019 年 4 月 21 日 (土) 14:30~16:30 会場 サンパルネ・コンベンションホール

講師 佐竹 弘靖氏 専修大学ネットワーク情報学部教授 専修大学スポーツ研究所所長

演題 「金栗四三と箱根駅伝」



開催当日は、東村山市長並びに市議会議員選挙の投票日というビッグ・イベントの日と重なり、来場者数の予測が難しかったが、何とか 80 名 (市民: 46 名、会員と家族: 34 名) の来場者があった。

●記録や情報の少ない金栗四三の前半生に、重点を置いたお話しを

来年 2020 年は、第 32 回オリンピック並びにパラリンピックが東京で開催される記念すべき年。それに因み、NHK の大河ドラマでも「いだてん〜東京オリンピック噺〜」が放映中。その主人公で日本人初のオリンピック出場選手でマラソンランナー金栗四三の人生ドラマの話題は、まさに時宜を得た演題であった。また金栗は、近年とみに人気沸騰の箱根駅伝の創設者。その箱根駅伝の話題も加わり、興味津々の講演内容であった。

講演では全スライド 67 枚を映写。うち 32 枚がストックホルム・オリンピック出場前のもので、生い立ちや中学・東京高師時代の情報や逸話が重点的に紹介された。その理由としては、オリンピック出場は記録として沢山の情報が残っているが、出場以前の記録や情報は希薄なので、そえられるよう配慮したとのことであった。

●通算 54 年 8 ヶ月 6 日と 5 時間 32 分 20 秒 3 でゴールイン

また、こんなユーモラスな出来事も紹介された。金栗は 1921 年初出場のストックホルム・オリンピックでは途中で倒れ込み、その後競技場へ帰らず棄権の報告もせず宿舎へ帰った。ところが、なんとその 54 年後 1962 年にスウェーデン・オリンピック委員会より手紙を受けた。そこには以前ストックホルム競技場をスタートして以来、なんの届出もなく、いまだにどこかを走り続けていると想定される。よって、ストックホルム大会 55 周年祝賀会会場にて、ゴールテープを切るようにと・・・それを実現した時の場内アナウンスは「タイムは、通算 54 年 8 ヶ月 6 日と 5 時間 32 分 20 秒 3」。ゴール後の金栗のコメントは「長い道のりでした。この間に結婚し、6 人の子供と 10 人の孫に恵まれました」と。

●箱根駅伝の発端は、「アメリカ大陸横断駅伝計画」から

箱根駅伝の誕生経緯は、1919 年に金栗等により「アメリカ大陸横断駅伝」を計画。その選手の選抜方法として、東京の大学と専門学校の駅伝競争を開催しようとのアイデアが発端である。記念すべき第 1 回大会は、1920 年 2 月「四大専門学校対抗駅伝競走」として実施。参加校は早稲田・慶応・明治・東京高師 (現・筑波大学) のみ。コースは日比谷公園〜箱根之関所。往復 125 里であったという。その後、年々参加校は増え続け現在の隆盛に到っているという。なお、早稲田の初優勝は第 3 回大会。河野一郎、謙三兄弟等の活躍によるという。

●なんと、佐竹先生のご息子は、早大野球部の 1 年生投手だった

そして最後のスライドが映し出されたが、なんと早大野球部の投手の映像ではないか。どうして? ・会場は騒然。そこで、おもむろに佐竹先生曰く。「これは私の息子です」。早大学院出身の 1 年生、佐竹洋政投手の勇姿なのだ。そこで万雷の拍手が起り、劇的な講演のフィニッシュとなった。

参加会員家族 34 名 (敬称略): 青山、阿部、伊川、市川 (彰)、大内、岡田、加藤、上町、鴨田、倉田、紅松 (容)、黒田、小菅、小森、坂本、崎山、佐々木、高橋 (正)、滝川 (桜)、滝来 (京)、太刀岡、月森、當間・同夫人、富澤・同夫人、中川、野中、野村、波多野、藤井・同夫人、森本、吉田 (勝)

(文 波多野 敏治 記、写真 野中 昭夫)

＜＜令和元年 稲門祭、記念品販売のお知らせ＞＞

今年の稲門祭は10月20日(日)に「走れ!! WASEDA—世界へ 未来へ 襷(たすき)をつないで—」のテーマで開催されます。実行委員長に瀬古利彦さんを迎え、オリンピックを迎えて気合が入っているようです。例年に従い、稲門祭記念品の予約販売を開始しますのでお知らせします。記念品の売り上げの約半分が現役学生の奨学金として在學生に給付されます。従って、ちょっと高めではありますが主旨をご理解の上、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。お買い上げいただいた記念品は8月24日(土)の納涼会の会場でお渡しします。

稲門祭に先立つホームカミングデーが終わると三々五々OBが集まってきます。予約販売で記念品を買いそなたの方は是非南門テントでお買い上げください。南門(高田牧舎の斜め前)の前の売店の売り子は多摩地区稲門会の担当です。稲門祭記念品には、豪華賞品が当たる福引券がついており、東村山稲門会では過去に乗用車が当たった実績があります。宝くじよりお得だと思いますよ。

6月号の稲門会ニュースに案内のパンフレットと申込注文書を同封致します。購入なさる方は8月10日までに注文書に記入の上、記念品担当者までご連絡ください。(注文書提出、注文書のFAX、担当者への電話注文いずれでも)

担当者 阿部 茂 TEL&FAX : 042-332-0298 町田 和夫 TEL 090-9133-0567

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

俳句同好会

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第104回「稲穂」俳句会は、6月27日(木) 14:00~久米川駅南「丸藤」1階で開催致します。

17年104回を数え、「丸藤」の2階小座敷での句会も、膝や腰に負担がかかるので、6月からは1階のテーブルを並べ替えて椅子に座っての方式に句座を変更して実施出来る様、便宜を図って貰う事になりました。

これで、どなたも楽に過ごせるので、店主近藤さんに感謝。感謝。

今回の兼題は「梅雨」一切と致します。(句会報とは変更します)

抱く吾子も梅雨の重みといふべしや 信子
青梅雨や流木に知るものの果 登四郎
くるぶしをかさかさならず母の梅雨 喜代子

(稲雀記)

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



4月30日第33回参加者8名(敬称略) 赤荻夫人、市川(彰)夫人、上(素)、崎山、三宅、宮元夫人、大森夫妻

平成天皇のご退位の当日で10連休・雨天の中での練習となり、少人数を予想していましたが、8名の参加がありました。3月に続いて楷書を“身、氏、布、飛、存、用、更、國、皮、近、完、志”の12文字を学びました。運筆に加え、筆順も記載があり、判り易い手本なので、自宅でも学習できます。

次回も同様の手本で引き続き楷書を学ぶ予定です。

- 開催日：毎月末日。
但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分~5時
- 開催場所：萩山公民館
(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

早稲田大学書道会 70周年記念展 開催のご案内

- ◆ 現役学生並びにOB有志が出品
- ◆ 会期：8月1日(木)~8月4日(日)
- ◆ 場所：北千住駅前 ミルディス1番館11階 シアター1010 ギャラリーA

第35回開催日 6月30日(日)
第36回開催日 7月31日(水)

園芸の会

世話人：當間 昭治 TEL 042-391-6023

令和スタートの園芸の会は春まき草花の苗の交換会として、5月9日に行いました。まず、参加者が順に昨年11月に交換した秋まき草花の咲き具合を話し、金魚草・キンセン花・パンジー・ビオラ等は良く咲いたとの報告がありました。次に今回持参した春まき草花の苗作りに話題が移り、それぞれのご苦労話で話が盛り上がりました。参加者が持参した苗は、マリーゴールド・ペチュニア・ジニア・サルビア・コスモス・ロベリア・アスターや野菜苗のミニトマト・オクラ等で15種程、300以上の苗が集まりました。又、藤澤さんは見事に花の咲いたセッコクを持参され、参加した4人の女性には手作りの風蘭をプレゼントしてくださいました。

参加者 11名 (敬称略)

木谷夫人 倉田 小菅 小菅夫人 土橋 當間
富澤 富澤夫人、福田 (昇) 藤澤 三宅

今回は、サギ草の展示と品評会を下記にて行います。

サギ草の展示と品評会

日時 8月19日(月) 14:00~16:00

場所 市民センター第5会議室

失敗作でも結構、作品の鉢を持ってご参加ください。

(當間 昭治 記)



写真を楽しむ会

世話人 藤井 省 TEL 080-1112-6182
小菅 宏、野中 昭夫

第2回『写真を楽しむ会』開催のお知らせ

持ち寄った写真について意見を交わし、プロからもコメントをもらい、写真について学ぶ同好会が『写真を楽しむ会』です。3月23日に第1回を開催した、生まれたばかりの同好会です。関心がある方は、是非ご参加ください。



- ・日時 : 2019年6月29日(土) 16:00~18:00
- ・場所 : 中央公民館 第3集会室(2F)
- ・参加費 : 300円(年会費はありません)



- ・自分で撮影した写真を印刷して、1~3枚(サイズはA4もしくは2L)をご持参下さい。
- ★「写真、やってみようかな?」という方、もちろん写真がなくても参加できます。まずは、ちょっと覗きに来てください。お待ちしております。

(藤井 省 記)

パソコン同好会



世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 TEL 090-9374-8944

Aクラス 前半は、しおりを作成しました。ワードアートと図を挿入し。ハガキサイズに2枚配置。後半は、インターネットの使い方の学習。検索方法の実践編。

Bクラス 1. お困りごと解決 ●パソコンがフリーズした時の対処は?電源ボタン長押しは最後の手段(データが消えるリスク有り)。タスクマネージャーを使って、原因と思われるアプリの終了方法と学習した。
●メールのトラブル:返信の行い方、必ず返信相手に「自分」も含める。

2. フォトムービーの作成(静止画と音を組み合わせ、ムービーにする)
Windows7に有ったムービーメーカーは、サポート中止(ダウンロードも出来ない)貴重なアプリ。
Windows10では、代替で「フォト」でフォトムービーを作成する。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学やご相談、大歓迎です。
原則、第1、第3土曜日の13時~15時 東村山市シルバー人材センターの会議室で開催しています。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

5月 4日(土): Aクラス 三宅、一色、月森夫人、小林(俊)夫人、小菅夫人
Bクラス 阿部夫人、藤井、福田(昇)、小菅(講師)

5月 18日(土): Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人、小林(俊)夫人、小菅夫人
Bクラス 大野、阿部夫人、福田(昇)、高橋(正)、中村(小平稲門会)、小菅(講師)
(小菅 宏 記)

ウォーキングの会



**明暦大火、東日本大震災を供養する回向院
芥川龍之介の町両国へお誘い
日時：令和1年6月22日(土)**

担当世話人 富澤 文雄
TEL 080-5086-8461
町田 和夫

両国橋を架けるきっかけで知られる明暦大火(1657年)浅間山の大噴火(1783年)等の無縁者を弔う回向院は、最近では9年前の東日本大震災被害を受けた陸前高田市の寺を支援しました。その折、天井に同市の製材会社から取り寄せた杉材でヤグラを張り描いた竜がはずかしやの(反響の起こり難い)「鳴き竜」となったそうです。また、両国は生育の地、文学碑など芥川龍之介と縁の深い地でもあります。

さらに、相撲好きの徳川宗家16代当主の家達に揮毫した文字で、その前で相撲部屋の親方たちが物故者を供養する「力塚」、松の廊下での人情沙汰の吉良邸跡、鼠小僧治郎吉の墓、関東大震災供養塔等を見学します。

お昼は、可能ならば土俵があり風情がある割烹吉葉でちゃんこ鍋(2,500円〜)を賞味したいと思います。(路程約2km)

日時：6月22日(土)午前8時50分
東村山駅馬場方面ホーム中程に集合(8時56分に乗車)。

当日、雨天の場合は中止とします。不明の場合は午前8時までに上記富澤の携帯へお問い合わせください。

町田 和夫さんに世話人に加わっていただくことになりました。



(上図、文章は2018年2月22日 朝日新聞朝刊記事参照した)

(富澤 文雄 記)

カラオケ同好会

世話人 波多野敏治 TEL 090-3808-1194
黒田祐司 高橋文子

5月例会は、定例日の第3木曜日が旅行会の日程と重なったため、第4木曜日の23日に開催。参加申込み締切日までの参加者が0でしたが、世話人代表の黒田さんのお声掛けにより8名参加となり安堵しました。また黒田さんより旅行会の残りのビール等の持ち込みもあり、皆さんに得意の曲を歌って頂き、「健康カラオケ」を大いに楽しみました。***参加者と歌唱曲の1例**：大内「黄昏のビギン」黒田「忘れな草をあなたに」、高橋(文)「パプリカ」、高橋(正)「夏の思い出」、滝川(桜)「広い河の岸辺」、戸田「シクラメンのかおり」、波多野「みかんの花の咲く丘」、上町。***** 尚、予約は東村山稲門会ではなく、波多野の個人名義で行なっています。理由はシルバー割引を利用するためです。途中参加の方はご注意願います。

●6月例会開催について

- ・ 日時：2019年6月20日(第3木曜日) 午後1:30~4:30
- ・ 場所：『カラオケ BANBAN』久米川店 久米川駅南口、SEIYU 並び
- ・ 会費：平日料金：1人500円前後
- ※会場確保の為、ご参加の方は下記申込締切日迄に世話人宛ご連絡願います。
- ・ 参加申込締切日：6月17日(第3月曜日)
- ・ 世話人：波多野 敏治 E-mail: hatano1944@gmail.com



※ カラオケの効果は多々あり、ストレス発散・ダイエット効果・記憶力UP・脳の活性化による認知症予防等が挙げられています。皆様のご参加をお待ちします。

※ また、缶ビール等のアルコール飲料やおつまみの持込みはOK。お飲みになる方は各自お持込みください。但し、空き缶等のゴミ・残骸物は各自持ち帰ることが条件です。

(波多野 敏治 記)

囲碁同好会



世話人：高橋鶴次郎 042-391-6318
青木 淳 042-396-3545

この度、世話人を福田 晃さん、高鷲 近さんから高橋鶴次郎、青木 淳さんに変更しました。福田さんと高鷲さんが15年間に亘って築き上げてきた当会活動のさらなる発展を目指し、微力ながら頑張っております。東村山稲門会の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。6月の定例会は、6月1日(土)に開催のため、関係者には電話で連絡いたしました。

(高橋 鶴次郎 記)

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187
黒田 祐司、山本 岩男

5月8日(水) 市民センター会議室で、第60回記念の会を開催しました。

1. Listening 担当 山本(岩)

VOA の Learning English から教材を選びました。Scientists Release First—Ever Image of Black Hole 国際的な天文学者のチームは、地球サイズにもなる8台の仮想電波望遠鏡によって初めてブラックホールの画像を捕らえることに成功しました。その画像は今まで想像によって描かれていた画像とほとんど違っていませんでした。

2. 世界の街めぐり 台湾 担当 滝川 (正)

台湾第3の都市、人口190万の小京都と言われる古都、南国情緒漂う穀倉地帯。台湾人は愛日家？。台湾の人々は豊かな生活と国土のインフラが整備されているのは1895年～1945年の50年間の日本統治のお陰と理解している。

3. ボキャブラリー (Ject 特集) 担当 滝川 (正)

project:計画 inject:注射する eject:放出する reject:拒絶する

4. 英作文 担当 滝川 (正)

体調はどうですか→How are you feeling?
バッチリです→I feel great.

5. Singing 担当 担当 滝川 (正)

テネシーワルツ / パティナーページ

6. Guest Speaker 担当 山本

守屋 幸一郎 氏 演題 「Brexit 問題に揺れ動く英国の旅を終えて」

EUには現在28ヶ国が加盟しているが、現状は問題だらけだ。フランスは農業国家であり、イギリスは人種のルーツボだ。それはヨーロッパの歴史の繰り返しでもある。イギリスは女性首相の時に発展してきた。守屋さんの個人的推測によれば、イギリスはEUから離脱したほうが発展すると考えている。

参加者10名(敬称略) 倉田、守屋、岡田、滝川(桜)、町田(和)、野中、小森、滝川(正)、黒田、山本(岩)
(山本岩男 記)



今後の開催は、下記の通りいずれも
市民センター 14:00～16:30 で開催します。
6月12日(水) ゲストスピーカー 小森 敏孝氏
演題「早稲田大学応援部」
7月17日(水) ゲストスピーカー 小久保 清氏
演題「現代に生かす易经」

テニス同好会

<例会報告>

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036
吉田 劭文 TEL 042-397-3293

◇4月27日(9時～13時:運動公園)・「平成」最後の例会参加者は3名。これで4時間を消化するのは過酷と判断隣のコートでプレーするグループから3名の援軍を得て、試合を行った。11時過ぎに本会メンバー1人が加わり4人となった後も、引き続き協力を頂いた。前回は参加者が少なく、練習・試合進行ともに苦慮した。最近、故障者リスト入りする人が目につき、今後の参加者不足が心痛の種となりそうだ。参加者4名: 當間、野村、山口(修)、吉田(劭)。
◇5月6日(11時～15時:運動公園)・「令和」初の例会。6名が参加し途中退場者もなく、満足のいく練習ができたうえ、試合内容も充実していた。滝来(京)さんが3カ月振りに参加され、ベンチも華やいだ。新時代の幕開けを記念して集合写真を撮って解散。参加者6名: 黒田、滝来(京)、富澤、野村、山口(修)、吉田(劭)。
◇5月13日(9時～13時:運動公園)・戸田さんと市川(彰)夫人が4か月ぶりに参加。戸田さんは大事をとって試合には加わず、短時間の練習で切り上げた。市川さんは3時間に亘り、練習・試合に参加し復調を感じさせた。市川さんからは、美味しい雑穀米の稲荷寿司の差入れを頂いた。参加者8名: 市川、田島、當間、戸田、野村、山口(修)、吉田(劭)、吉田勝。
◇5月24日(9時～13時:運動公園)・気温29度という暑さの中での例会。水分と塩分補給を心掛け、試合間隔を長めにとりながら4時間を楽しんだ。参加者7名: 黒田、當間、富澤、野村、山口(修)、吉田(劭)、吉田勝

★平成30年度上期例会開催実績は下表のとおり。

平成30年度 上期例会開催実績概要				
年度 \ 例会	日数(日)	時間(H)	人数(人)	一日平均参加人数
H29年度	22	78	148	6.7
H30年度	20	72	140	7
前年同期比	-2	-6	-8	0.3



今年7月 新メンバー

(吉田 劭文 記)

同好会等 短期予定表												
同好会・行事	6 月					7 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	22	土	8:50	東村山駅上りホーム	両国	—	—	—	—	—	富澤	042-394-4292
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	14	金	9:00~13:00	運動公園コートD⇒C	—	10	水	9:00~13:00	運動公園コートC	—	野村	042-393-7036
	17	月	9:00~13:00	運動公園コートC	—	15	月	9:00~13:00	運動公園コートC	—		
	26	水	11:00~15:00	運動公園コートD⇒E	—	21	日	9:00~13:00	運動公園コートC⇒B	—		
	30	日	11:00~15:00	柳泉園E⇒運動公園C	—	27	土	9:00~13:00	運動公園コートC⇒B	—		
囲碁同好会	1	土	12:30~17:00	市民センター	—	—	—	—	—	—	高橋(鶴)	042-391-6318
カラオケ同好会	20	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店	—	18	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店	—	波多野	090-3808-1194
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	23	日	12:30~17:00	サロン「園」	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	高橋(文)	042-449-5018
俳句同好会	27	木	14:00~18:00	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	12	水	14:00~16:30	市民センター	—	17	水	14:00~16:30	市民センター	—	滝川(正)	042-394-8187
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	1	土	12:30~16:00	神宮球場第6番ゲート	早慶戦	—	—	—	—	—	富澤	042-394-4292
書道同好会	30	日	15:40~17:00	萩山公民館	—	31	水	15:40~17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	29	土	16:00~18:00	中央公民館	—	—	—	—	—	—	藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	1	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	6	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	15	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	20	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	8	土	15:30~17:30	サンパルネ	—	—	—	—	—	—	黒田	080-9567-6994

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



○2・3年前に稲門仲間のYさんから贈られた孔雀サボテンがやっと蕾を持ち、或る夜、大輪(20cm)の花を咲かせた。大騒ぎをして、写メールをYさんに送った。花はわずか2日でその華麗な姿を閉じた。ペットは大切な家族の一員と良く言う。私にとっては所狭しとりビングに育った植物たちが家族であり、いつも心癒してくれている。

○ニュースの印刷が外注から会員の手に。毎号試行錯誤を繰り返し、より良いものをと努力中。ニュースの編集に携わり、会員の皆様がどんな思いで読んで下さっているのか反応が直に伝わらないだけに気にかかる。会の行事に参加できない方との絆になることを願ってお届けしたい。(滝来 京子 記)

次号の原稿締め切りは、6月22日です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 山本 岩男 FAX: 042-391-7976 E-mail: yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、山本以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp、滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp、藤井 省 satofj00@jcom.home.ne.jp

俳壇

たんぼぼや咲く位置定め五、六年
天に差し撓ひ確かむ鮎の竿
井垣 稻雀

鍵盤のごと谷川連峰夏浅し
岩噛みて溪流謳歌夏来る
出田 邦山

薫風や令和の御世を寿ぎて
光りつつ雨粒伝ふ藤の房
風間 青葉

呼び出しの白扇光る五月場所
空き缶を振って覗いて春の昼
菊田 一平

風呂の薪割つて清和の父の屋
お造りのますやなまずやみどりの夜
黒田 柿黒

野良犬の光る眼夜の八重桜
遠雷や胸の鼓動に胸騒ぎ
小亀 稻生

桜餅葉ごと食べよと母の言い
その昔猛烈社員の花見酒
高部 糸行

永かりし微熱も去りて柿若葉
星空に挑むが如く蛙鳴く
波多野 敏治

疾駆するバイク老人風光る
若楓揺るる木の間の野点傘